

キャラクター名  
中畑 侑弥 (ナカハタ ユウヤ)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス ノイマン		ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	故15	性別	男
覚醒	無知	衝動	飢餓	初期侵食率	29 %	
出自	疎まれた子	経験	UGNへの忠誠	邂逅	無二の相棒	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	1	0	0			1	行動値	9
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	9
精神	3	1	0	1		5	戦闘移動	14
社会	2	0	0			2	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚			意志	2		調達	7	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:面影島	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
シールドクリエイト	白兵	1r		5		G値: [LV*2]+4+1+1
強化素材		0				↑G値+1
双環の願月-アサギア-		0				《戦いの予感》

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品
アドバンスドゴーグル
↑エージェントツール
コネ:手配師
↑ストーン(それぞれ)
情報収集チーム
ウェポンケース

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
複製体	P	N		
砂使い	P	N		
大貫忠弘(RE)	P 幸福感	N 偏愛		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 18 残り財産P: 6

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
戦いの予感	1	2+2	セット	至近	自身	自動	D	
効果:	【行動値】+[LV*10]、1回/シナリオ							
シールドクリエイト	6	3+1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	〈白兵〉武器作成							
ダブルクリエイト	★	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	マイナー作成武器二つ作成							
フォームチェンジ	5	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	素手以外の武器一つの攻撃力-3、G値+[LV*2]、1回/シーン							
CONSE:モルフェウス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-[LV](下限7)							
巨匠の記憶	1	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	判定ダイス+[LV]							
アドヴァイス	5	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果:	次のメジャーC値-1(下限6)、判定ダイス+[LV]							
戦場の魔術師	1	3	メジャー	-	3体	自動	リミット	
効果:	《アドヴァイス》対象変更、[LV+1]回/シナリオ							
砂の結界	★	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	行動消費なしでカバーリング、1回/メイン							
ディスマントル	5	3	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	ダメージ-[LV*3]、1回/ラウンド							
不壊の城壁	3	5	オート	至近	自身	自動	100	
効果:	HPダメージ-[LV*10]、1回/シナリオ							
砂塵の城壁	1	1D10	オート	視界	単体	自動	D	
効果:	HPダメージを0にする、HP-[10-LV]、1回/シナリオ							
八重垣	★	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	二つの武器のG値を合計する							

実の親が誰で、何のために生を受けたのか。そんなことには興味のない、「歪められた命」を持つ少年。  
UGNにチルドレンとして保護される以前は、母親変わりの人間と三歳まで共に暮らす。この女が彼をフラスコチルドレンであるとして引き取ったのか否かは今となっては知る余地がない。というのも生まれたときより当然のごとく砂を扱っていたので、その異様な力を持つ子供を育てたせいか、精神が発狂状態にある故。  
肉体的虐待を受け頭部に大きな怪我を負い、ろくな手当もされていなかったため保護当時から右目の視力が極端に低く、それを庇うように生活していた。また感情の起伏が少なく、肉体的年齢と精神的年齢の乖離もあった。

それから同年代のチルドレン “ドッセルコフィン” 大貫忠弘と交流していく中で感情が少しずつ芽生え始める。視力の低い右側に常に立って自身の目の代わりになっていてくれた『彼』に対し、信頼を寄せていた。  
本当の兄弟のように育ち、自分こそ兄であると思っている『彼』に合わせ弟のように振る舞うが、本来は自分こそが兄だと思っていた。基本的にはとても仲が良いのだが、ひとたび喧嘩となると、ガード特化の中畑と極大火力の彼との本気がぶつかるため施設が壊れるまで続き、問題児とされていたとか。  
当時流行っていた名前の付け合いを行い、『彼』に自身の新しい名前を貰う。『周囲を見渡しその広き視野で、人を助ける』。この名を非常に気に入っている。古い戸籍を上書きする程度には。

訓練課程を修了後、所属が日本支部となる。そうして日々を過ごしている自分とある計画で生まれた、とある人間の複製体であることを知ったが、そんなものには興味は持てなかった。オリジナルがどんな人間であったとしても、自分は自分で、大貫忠弘の家族で、相棒なのだから。  
日本各地、場合によっては海外にも派遣され、その守る力で仕事を主に任される。頭の回転も非常に早いことから作戦指揮などの手伝いをする事もあった。しかし二人揃うと通常以上の力を発揮するため、地方支部を転々とするかつての相棒と共に任務を行うことも少なくなく、その時は大貫が滞っている部屋に転がり込むのがいつものことだった。  
その中でナイチンゲールとソングバードという2名のFHチルドレンと遭遇・対峙することがあり、いつしか彼らの脅威に対抗しうる手段として彼らを選出されるようになる。  
ある日、いつものように彼らの名を聞き現場へ急行し、決着をつけるべく対峙することとなったのだが、彼らに辿り着く以前に激しく消耗、劣勢の状態での彼らの

